

4 月 號



第 27 号

昭和 29 年 4 月 5 日
編集人 大村市秘書課長 戸三郎
長崎県大村市 発行所 大村市役所
電話代表 750 番 印刷所 隆文社印刷所

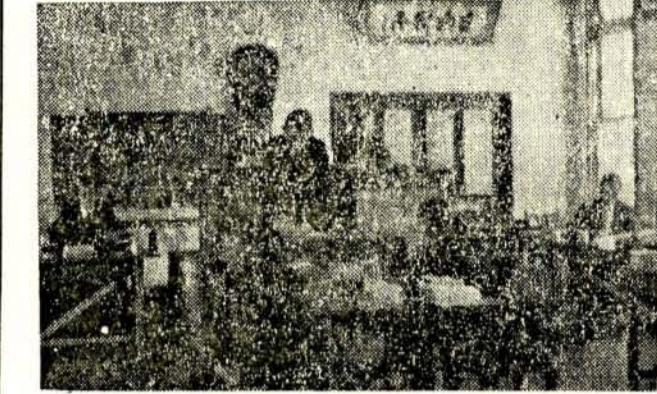
昭和 29 年度の施政方針

市民の生活安定を期す

健全財政確立のため 均衡予算確保

昭和二十九年年度予算等、其の重要議案を審議する三月定例市議会は十日から二十七日まで開かれたが、大村市長は初日の午後から、昭和二十九年年度の一般施政方針に関する演説を行い、市民の福祉向上、生活の安定を目指し、健全財政の立前を堅持するため均衡予算の確保を旨として各種の施策を展開する具体的方針について所信を表明し、市民の協力を要望した。以下その要旨である。(広報係)

市長施政方針要旨



市長の施政方針演説に於ける市長の演説(記者撮影)

欣快とする所であり、更に、その方針に基き、市政の発展を期す。私は市長就任以来、明らかな市政、産業の振興、市民生活の安定、教育の振興等の重点施策に基づき、努力を致し、説明するの機会を得ました。これは、私の最も、新年度に於きまし

財政状態を眺めます。昭和二十八年年度末に於いては約七千万円程度の赤字が予想されておりましたが、その原因は皆構も既に十分、御承知の如く、昭和二十六、二十七年年度以来、現在の、数々の投資的、事業等によるもので、之等は何れも市の発展の基礎となつておるのであります。概して心配する必要はありませんが、赤字の増加は引いては、赤字の補填、並びに歳計現金運用を困難にするに共に、約六百万円に達する支払利息を必要とするに至つておるのであります。

故に、今後に於いては赤字の増大は極力避けなければならぬことは申すまでもありません。その見地から二十九年度は確実な歳入見込を基礎とした予算を編成した次第であります。なお此の機会に於いて、赤字財政を如何にして直正しを申すか、云々、この構想を申し上げます。それに就いては年度の一般財政需要と目下の財政収入の現状から見て急速な解決は困難であり、之が打開には今後二、三年を要するものと思ひます。之を今日発表する段階には至つて居ないものであります。積極的の方策としては、工場の誘

移民便り政府では本年一部実施を見ており、度約四千名の移住計画を立て、果して約二五〇名(五家族)の選出を計画して募集準備を進めておるのであります。希望者は市福祉事務所社会係まで御申込下さい。(福祉事務所)

の為に研修を重視すると共に法規の整備に力を注いでおります。更に事務の効率化の一環として、収入証紙の画像による計画的な財政下は、より大なる効果を企図したのであります。

力之を抑制すること、に努めると共に経費の重点的使用と事業の数年計画による計画的な財政下は、より大なる効果を企図したのであります。

と覚悟して、以下各課の事業に就いて、その概略を説明致します。

率の増進と向上に一層の努力をいたします。警察費に就いては機動力強化の要望もありませんが、警察法改正問題が、組上にある折であるに伴い、人件費の膨張を生じない程度の現行装備に依つて、之を最高度に能率を向上して、新事業を抑制したのであります。

各種手数料は

昭和二十九年年度(四月一日)より収入証紙を以て徴入することと改めました。例えば印鑑証明をうける場合は市民課の戸籍係に於て印鑑証明を附願に、

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

種類	地模	色	金額
一	藤色	五十円	桃色
二	茶色	五十円	桃色
三	赤色	五十円	桃色
四	赤色	五十円	桃色
五	赤色	五十円	桃色
六	赤色	五十円	桃色
七	赤色	五十円	桃色
八	赤色	五十円	桃色
九	赤色	五十円	桃色
十	赤色	五十円	桃色
十一	赤色	五十円	桃色
十二	赤色	五十円	桃色
十三	赤色	五十円	桃色
十四	赤色	五十円	桃色
十五	赤色	五十円	桃色
十六	赤色	五十円	桃色
十七	赤色	五十円	桃色
十八	赤色	五十円	桃色
十九	赤色	五十円	桃色
二十	赤色	五十円	桃色
二十一	赤色	五十円	桃色
二十二	赤色	五十円	桃色
二十三	赤色	五十円	桃色
二十四	赤色	五十円	桃色
二十五	赤色	五十円	桃色
二十六	赤色	五十円	桃色
二十七	赤色	五十円	桃色
二十八	赤色	五十円	桃色
二十九	赤色	五十円	桃色
三十	赤色	五十円	桃色
三十一	赤色	五十円	桃色
三十二	赤色	五十円	桃色
三十三	赤色	五十円	桃色
三十四	赤色	五十円	桃色
三十五	赤色	五十円	桃色
三十六	赤色	五十円	桃色
三十七	赤色	五十円	桃色
三十八	赤色	五十円	桃色
三十九	赤色	五十円	桃色
四十	赤色	五十円	桃色
四十一	赤色	五十円	桃色
四十二	赤色	五十円	桃色
四十三	赤色	五十円	桃色
四十四	赤色	五十円	桃色
四十五	赤色	五十円	桃色
四十六	赤色	五十円	桃色
四十七	赤色	五十円	桃色
四十八	赤色	五十円	桃色
四十九	赤色	五十円	桃色
五十	赤色	五十円	桃色

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

収入証紙で納入(四月から)

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

収入証紙で納入(四月から) 収入役室よりお知らせ

總括表

Table with 8 columns: 区分, 昭和29年度予算額A, 昭和28年度当初予算 (B, A-B), 昭和28年度現計予算 (B', A-B'), 昭和28年度現計より繰上充用を控除した場合 (B'', A-B''). Rows include 自動車部活動事業会計, 国民健康保険, 水道事業会計, etc.

一般會計歳入

Table with 8 columns: 科目, 昭和29年度予算額A, 昭和28年度当初予算 (B, A-B), 昭和28年度現計予算 (B', A-B'), 昭和28年度現計より繰上充用を控除した場合 (B'', A-B''). Rows include 1 市税, 2 地方財政平衡交付金, 3 公営企業及び財産収入, etc.

一般會計歳出

Table with 8 columns: 科目, 昭和29年度予算額A, 昭和28年度当初予算 (B, A-B), 昭和28年度現計予算 (B', A-B'), 昭和28年度現計より繰上充用を控除した場合 (B'', A-B''). Rows include 1 議会費, 2 市役所費, 3 警察消防費, etc.

昭和29年度豫算概要

前頁より続く) 貳億五千九百九拾... 計りたいと思つており... 昭和29年度は現年度を... 平均八八%程度を... 見込み滞納繰越を含... 予算の二六、九%に... 当る八千九百九拾九... 八千九百九拾九... した。... 算の一九、七%に当... 六千九百九拾九... した。... 千八百九拾九... した。... 千八百九拾九... した。... 千八百九拾九... した。...

保安隊員志願者へお知らせ

今回保安庁に於て左記要領により保安隊員を募集することになり四月十二日から志願者の受付が開始されます。当市に於ては市民課町務係、(出張所地区にありては各出張所)に於て受付事務を取扱つておりますので応募者は係まで申出で手続をして下さい。

記

一、志願資格

- ① 年 令 昭和四年四月二日生から昭和十一年四月一日生れまでの心身健全な男子で、原則として独身で家庭上、勤続に支障のない者
② 学 力 新制中学卒業程度以上の学力を有する者

二、受付期間

昭和二十九年四月十二日(月)から全年五月十一日(火)迄

三、志願手續

志願者は市役所市民課又は出張所より志願票二通を受取りこれに所要事項を記入の上、五円切手をそえ提出すること

四、試 験

簡単な筆記試験、面接試験及び身体検査
試験期日は五月二十五日(火)から行われる予定

その他、詳細については市民課又は直接保安隊募集班に、お問合せ下さい。(市民課)

陳情、請願の處理について

28年以降、採擇42件に上る

陳情並びに市議会に於て採擇され市長に送附された請願の處理は逐次、本紙上に發表してその状況を市民の皆様にお知らせしているが前回の發表に引続き昭和二十八年五月二十日以降の分は下表の通りである。(広報係)

陳 情 請 願 の 處 理 状 況

(総務課庶務係)

Table with columns: 所管区分 (Social Welfare, Education, Construction, Health, Agriculture, Forestry, Commerce/Industry/Water/Fishing, General), 受付月日 (Reception Date), 件名 (Subject), 代表者名 (Representative Name), 處理状況 (Processing Status). The table lists 42 items of petitions and requests, detailing their dates, subjects, representatives, and current processing stages.

